



delete コマンド

- [delete account, 1 ページ](#)
- [delete cuc futuredelivery, 2 ページ](#)
- [delete cuc locale, 2 ページ](#)
- [delete dns, 3 ページ](#)
- [delete dscp, 4 ページ](#)
- [delete ipsec policy_group, 5 ページ](#)
- [delete ipsec policy_name, 5 ページ](#)
- [delete process, 6 ページ](#)
- [delete smtp, 6 ページ](#)

delete account

このコマンドを使用すると、管理者のアカウントを削除できます。

delete account *account-name*

構文の説明

パラメータ	説明
<i>account-name</i>	管理者アカウントの名前を指定します。

コマンドモード

管理者 (admin :)

要件

コマンド特権レベル : 4

アップグレード時の使用 : 不可

適用対象 : Unified CM、Unified CM の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

delete cuc futuredelivery

このコマンドは、将来配信するようにマークされているすべてのメッセージを削除します。

delete cuc futuredelivery

コマンド モード

管理者 (admin :)

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 可能

適用対象 : Cisco Unity Connection

例

次の例では、将来配信するようにマークされている 2 つのメッセージが削除されます。

```
admin: delete cuc futuredelivery
```

```
Deleting File : UmssMtaFutureDelivery/UnityMbxDb1/5C56C086-E64B-11DC-9BAF-41FC55D89593.eml
```

```
Deleting File : UmssMtaFutureDelivery/UnityMbxDb1/6D7DD796-E64B-11DC-A0E6-D1FD55D89593.eml
```

```
Files : Found = 2, Deleted = 2
```

```
Note: Files that are in use cannot be deleted
```

delete cuc locale

このコマンドは、指定されたロケールと、関連するすべてのファイルおよび設定を Connection から削除します。

delete cuc locale locale-id

構文の説明

パラメータ	説明
<i>locale-id</i>	削除するロケールの ID を指定します。

コマンドモード

管理者 (admin :)

使用上のガイドライン

このコマンドを実行する前に、Connection Conversation Manager および Connection Mixer サービスを停止する必要があります。このコマンドを実行した後では、Connection Conversation Manager および Connection Mixer サービスを再起動する必要があります。

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 可能

適用対象 : Cisco Unity Connection

例

次の例では、en-GB ロケールと、関連するすべてのファイルおよび設定を削除しています。

```
admin:delete cuc locale en-GB
```

```
en-GB uninstalled
```

delete dns

このコマンドを使用すると、DNS サーバの IP アドレスを削除できます。

delete dns *addr*

構文の説明

パラメータ	説明
<i>addr</i>	削除する DNS サーバの IP アドレスを表します。

使用上のガイドライン

管理者で **admin** を実行すると、続行するかどうかをシステムが尋ねます。



注意

続行すると、ネットワーク接続が一時的に切断されます。

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：不可

適用対象：Unified CM、Unified CM の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

delete dscp

このコマンドは、DSCP ポート タグを削除します。

delete dscp *port-tag*

構文の説明

パラメータ	説明
<i>port-tag</i>	DSCP ポート タグを表します。DSCP ポート タグとは、ポートを使用するアプリケーションを識別するために TCP または UDP ポートにマッピングされている文字列です。これは、 show dscp defaults コマンドを使用する際に表示される [portTag] フィールドのための値です。ポート タグの設定は事前に定義されます。

コマンドモード

管理者 (admin :)

使用上のガイドライン

イネーブルなポート タグを削除すると、そのポート タグの DSCP マーキングが停止します。set dscp marking コマンドを使用すると、削除されたポート タグを再作成できます。削除したポート タグの名前を入力します。



ヒント

show dscp defaults コマンドを使用すると、設定されたポート タグがリスト表示されます。

要件

適用対象：Unified CM、Cisco Unity Connection

delete ipsec policy_group

このコマンドは、指定したグループ内またはすべてのグループ内のすべてのポリシーを削除します。

```
delete ipsec policy_group {group| all}
```

構文の説明

パラメータ	説明
<i>group</i>	特定のグループ名を表します。
all	すべてのグループを削除します。

コマンドモード

管理者 (admin :)

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 不可

適用対象 : Unified CM、Cisco Unity Connection

delete ipsec policy_name

このコマンドは、指定されたポリシー名の ipsec ポリシーを削除します。

```
delete ipsec policy_name {policy_name| all}
```

構文の説明

パラメータ	説明
<i>policy_name</i>	ポリシー名を表します。
all	すべてのポリシー名のポリシーを削除します。

コマンドモード

管理者 (admin :)

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：不可

適用対象：Unified CM、Cisco Unity Connection

delete process

このコマンドを使用すると、特定のプロセスを削除できます。

delete process *process-id* [**force**| **terminate**| **crash**]

構文の説明

パラメータ	説明
<i>process-id</i>	プロセス ID の番号を表します。
force	プロセスを停止させます。
terminate	オペレーティング システムにプロセスを停止させます。
crash	プロセスをクラッシュさせ、クラッシュ ダンプを生成します。

コマンドモード

管理者 (admin :)

使用上のガイドライン

force オプションは、コマンドだけではプロセスを削除できない場合にのみ使用してください。また、**terminate** オプションは、**force** によってプロセスを削除できない場合にのみ使用してください。

要件

コマンド特権レベル：1

アップグレード時の使用：可能

適用対象：Unified CM、Unified CM の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

delete smtp

このコマンドを使用すると、SMTP ホストを削除できます。

delete smtp

コマンドモード

管理者 (admin :)

要件

コマンド特権レベル : 1

アップグレード時の使用 : 不可

適用対象 : Unified CM、Unified CM の IM and Presence サービス、Cisco Unity Connection

